

子どもと女性の健康相談室

20



福島医大ふくしま子ども・女性医療支援センター教授

高橋 俊文氏

月経は「約一カ月間隔で起こり、数日で自然に止まる子宮からの周期的な出血」を言います。月経周期は二十八〜三十日であることが多く、正常範囲は二十五〜三十八日です。月経の持続日数は、数日であることが多く、正常範囲は三〜七日です。月経の出血量は二〇〜四〇ミリが正常範囲とされています。

月経血は子宮の中で固まりません。しかし、月経血が多くなるとその処理が間に合わず、レバー状

月経血は子宮の中で固まりません。しかし、月経血が多くなるとその処理が間に合わず、レバー状

過多月経の客観的指標として貧血があります。貧血は血液検査でヘモグロビン(Hb)値を測定し

血特有の症状を自覚しにくく注意が必要です。過多月経の原因として頻度の高い疾患は、子宮筋腫や子宮腺筋症などの婦人科腫瘍で、三十〜四十歳の女性に多く認められます。思春期女子や更年期に認められる過多月

鉄分の不足で貧血に

の血の塊の有無や生理用ナフキンの取り換え頻度などで推定します。月経血中には固まった血液を溶かす物質が多く含まれているため、通常

の血の塊を作ってしまう。生理用ナフキンの取り換え頻度について、一〜二時間ごとの交換が必要、外出ができないくらい頻回、就寝中寝具を汚してしまい熟睡できないなどといったことがあります。

の血の塊を作ってしまう。生理用ナフキンの取り換え頻度について、一〜二時間ごとの交換が必要、外出ができないくらい頻回、就寝中寝具を汚してしまい熟睡できないなどといったことがあります。

て診断します。女性の場合、Hbの正常値は二〇〜二二g/dl以上です。過多月経は慢性的な鉄分の不足による鉄欠乏性貧血を引き起こします。徐々に貧血が進行してきますので、疲れやすい、動悸(どつき)、息切れといった貧

血は、無排卵により月経周期が安定していないことで起こります。婦人科疾患が認められない過多月経の中には、甲状腺疾患などの内科疾患や、血液疾患が隠れている場合があります。過多月経は、性成熟

【過多月経の原因疾患】

- ★婦人科腫瘍：子宮筋腫、子宮腺筋症、子宮内膜ポリープ、子宮内膜増殖症、子宮体癌
- ★女性ホルモンの分泌異常：無排卵症(思春期、更年期出血)
- ★内科的疾患：甲状腺機能異常
- ★血液疾患：白血病、血小板減少症、血小板機能異常、血液凝固異常

過多月経①

過多月経とは、月経の出血量が異常に多いものをいいます。

過多月経とは、月経の出血量が異常に多いものをいいます。

過多月経とは、月経の出血量が異常に多いものをいいます。

過多月経とは、月経の出血量が異常に多いものをいいます。